

鉄道サークル幹事定例会(1/29)内容報告

昨年の総会決議事項に基づき第1回の幹事定例会を行いました。

出席者は、財団から米山氏、松本さん。サークルからは9名。

(尚、興味ある方はサークルの会員であれば出席できます。出席できなくても疑問点、提案、意見等があれば財団の鉄道サークル宛にハガキ等、渡辺宛にハガキ、メール等をご利用ください。)

1. トラストレイン補修募金

財団で12月末からC12/180口、オハニ/60口(1口3万円)の募集を開始した。現在40口余り。新聞、雑誌、インターネット、TV等を利用して呼びかけを行っています。領収書等はサークルのボランティアで協力しています。

募金方法については複数名での募金もOKとしています。その他、募金の方法を郵便振込みとしていますが、財団に募金方法の多様化を検討していただくようお願いをしました。皆さんの募金をよろしく願います。

2. 今年のトラストレイン用パンフレットの更新

例年のように写真の差し替えと紙の変更という方向で進めます。財団の方と協力していただける方を募集しています。

3. 恒例の春の補修ボランティア

日程:3月21、22日(日、月)

補修内容:お客さんとの接点となることを重点的に行う。

床、座席モケット、座席側面等。

工具等:現在準備中です。詳細は次回幹事定例会で。

電源の確保のためコードリールの購入を新たに計画。(ヨ5000補修にも利用)

4. ヨ5000の補修計画

屋根の吹き替え見積りが出次第、即作業を進める。費用は、ヨ5000基金12万円余り(足りない場合はサークル費から補填)を用いる。

5. 4月24日運転予定のトラストレインで、大井川鉄道と「親子SL教室」を開催予定

60名くらいの参加を予定していることから、ボランティアとしては20名くらい(うち4名はリーダー格として)必要です。是非ともボランティアの協力が必要ですので日程を調整して参加していただきたいと思えます。

役割分担をして対応していきますので、早め(3月の補修作業の頃まで)参加表明をお願いします。子供向けボランティアマニュアルも作製する予定です。

(通常のボランティアマニュアルのリニューアルも最終仕上げ段階にはいっています。)

6. 大井川鉄道との交流会

大井川鉄道の方と交流会を行いたいと考えています。

財団の方に大井川鉄道と相談していただいています。

7. 車販商品

今年のテレホンカードは、酒井さんの桜のシーンの写真(予定)をテレカとし、乗車記念カード(川島さん作の絵)をつけて1000円で販売予定。なお、来年は夏のシーン(再来年は秋)を公募します。

また、募金していただいた方に乗車記念カードを配布する。

トラストレイン修復募金用の、煙管の輪切りの余剰品を加工し、車販品として活用する。

(ボランティアで安く加工していただく予定。)

8. スタンプ

デザインは写真からコンピュータ処理をして作製する。

9. 会報の発行

回数を増やして欲しいという声が多いので、幹事定例会等の決定事項、トラストレイン運転等の行事の際に発行者の負担にならない範囲でできる限り発行していくことになりました。

各地域での行事等、また個人投稿がありましたら、是非送付していただきたく思います。皆さんの会報ですから是非ご協力ください。

10. 会費

例年通り 2000円とする。なお、上記4. のヨ5000の補修にヨ5000基金から支出するので、その補填として、ヨ5000基金を一口1000円で募る。

このヨ5000基金は今年度中は継続して行う。

11. ボランティアマニュアル・車内吊りポスター

ボランティアマニュアルはほぼ完成しており、仕上げの段階。加えて、オハニ荷物室車内にボランティア作業の流れを表した説明板も制作中。

文責 織田秀次(会報担当)

渡辺一男(事務局担当)

「親子SL教室」のお知らせ

今年第一回目のトラストレインの運転日に、大井川鉄道さんとジョイントで「親子SL教室」を行う予定です。

こちらからは、20名ほどのボランティアを要請されています。(もちろん通常のトラストレインボランティアも行います。)

うち、4名はリーダー格(1名は統括リーダー)として参加していただきます。

詳細は追ってお知らせしますが、上記リーダーの選出等の都合上、参加の申し込みは前もって随時受け付けますので、早めにお申し込みください。

お申し込みは、財団事務所あて、はがきかファックスで。

もしくは、鉄道サークル事務担当渡辺一男まで。

電話/ファックス 045-621-0903

携帯 090-1455-4253 電子メール watamoku@nn.iij4u.or.jp

3月7日の井原鉄道試乗会のお知らせ

大阪駅8:00発(最前位に乗車) 姫路着9:01 姫路発9:03 総社着10:57総社発
11:15 井原鉄道 矢掛

矢掛にて昼食後、宿場町散策

矢掛発14:38 井原鉄道 神辺着15:15 神辺発16:02 サンライナー 姫路着
18:01 姫路発18:13 大阪着19:08

上記はあくまで予定で、途中時間の変更等、参加者と相談しながら進めます。

大阪乗車だけは変更しません。

ふるってご参加ください。

なお、青春18切符は各自購入願います。

関西地区定例会のお知らせ

日時 5月9日(日)午後1時より

場所 大乘院文化館

次回からビデオ・レクチャー等も取り入れる予定です。

トラストレイン修復募金のお願い

昨年8月に発生したC12の小煙管破損によりオリジナル編成での運行が中止されているトラストレインですが、修復のための費用約540万円が必要となりました。また、オハ二36の外板の修理・再塗装の費用も約180万円がかかります。

そこで財団では

・C12SL修復募金として1口3万円(180口限定)

・オハ二36客車募金として1口3万円(60口限定)

を募集することにしました。募金なされる方は郵便振替で

00120 2 106140 財団法人日本ナショナルトラスト

まで、どちらに募金されるのかを明記の上、お送りください。

募金者には、オリジナルレシートカードを送り、車内に名前を掲示します。また、希望者は使用済みの煙管を利用した文鎮がもらえます。

なお、何人かでまとめて3万円一口としての募金も可能ということです。ただし、その際は名前を連名で車内に掲載できないので、何か適当なグループ名を、全角なら6文字位で考えてほしいということです。

煙管製文鎮も頂けるのは一個だけということです。

テレホンカード用 写真募集

今年は、酒井誠さんの春をテーマにした写真でテレホンカードを作成します。

そこで、来年は「夏」、再来年は「秋」をテーマにテレホンカードを作成したいと思います。

もちろん、過去に撮影したもので構いませんので、どしどしご応募ください。

大使館公用車強奪事件

ペルーのリマに着いた3日目の朝(1994年5月16日)私は現地旅行社の人が来るのを、日本人一世が経営する宿で待っていました。すると、表通りで何か大声がした様でした。すぐ、同じ宿にいたOさんを迎えに来た運転手が入ってきて、車を持っていかれた様子を話していました。Oさんは、防衛庁関係者で、リマの日本大使館勤務になって間がなく、住宅を探している時なのでした。

朝、決まった時間に大使館からの迎えの車で出勤だったので(安全を考えてののだと思う)車は日本製で、ジープを大型にした様な4駆で、現地では、高価な車だったと思います。

その車を、宿の前で、運転手が降りたとたんに強奪されたのです。おそらく、以前からねらわれていたのだと思います。

リマ市内は、中古車のオンパレードで、スクラップ直前と思われる車も多く、大通りでエンコしている車はめずらしくないのです。

日本国内では気付かないが、日本人は外国で大金持ちと見られているのです。(途上国民には特に)

私は、ガイドブックに、腕時計も外した方がいいとまで書かれるこの様な国で、なぜ高価で目立つ車を使うのか分からないのです。

私の疑問が解けないうちに、ハデな行事を催し、あの占拠事件が起きたのです。残念ながら、Oさんも人質の一人になっていま

た。その後は、みなさんご存じの通りです。

なお、Oさん家族は解決後、すぐ日本勤務に戻った様です。

エクアドルの焼バナナ売り

焼いて食べるバナナがあると云うことを知っていますか?

バナナの本場エクアドルには、煮る、焼くなどの方法で食べるバナナがあるそうで、リオバンパの街中でリヤカーを引いた焼きバナナ売りを偶然見つけ、さっそく味見となりました。

焼イモとバナナの合いの子の様な感じでした。値段は少々高く、日本円で18円位でした。



エクアドル、リオバンパの街中で、焼きバナナの引き売り。日本の焼きトウモロコシ売りと同じスタイルです。

1994.5.12

メキシコの列車に乗って

朝まだ真っ暗な6時、太平洋のロスモチスを出発した列車は、平原から山麓へと車窓は変わっている様でした。

明るくなったので、列車内の様子を見回っている時でした。一人の女性から声をかけられました。30歳位の日本です。このYさんに「メキシコに来て2週間になるのに、日本人に逢ったのは貴方が初めてと云われたのです。(注1)

でも、私は乗車前に70~80人位の乗客中に、私を別に、3人の日本人がいるのを見ていました。Yさんは、私が終着まで乗り通すレールファンであることを知ると、始発駅へ来るのに長距離バスを一つ手前で降りてしまったこと、シティバンクのカードでお金を降ろす所を時間がなく探せなかったこと、手持ちが200P(ペソ)ばかり、列車の出発前にキップを買わずに乗ったことなどを話したのです。

その後、私はYさんが今後どう

いう方法をとるのか、とっていました。

2度目には、沿線中頃のハイライト(注2)が望めるディビサデロまで行き、一軒だけ的高级ホテルにカードで泊まり、ディビサピロまで240Pの料金を、車掌が持ち合わせの200Pにマケテくれたと、嬉しそうに云うのでした。良かったなと私も思ったのです。

そこで、Pに余裕があった私は、「日本に帰ったら返してください」と400P渡したのです。Yさんは、車掌とまた話し合ったのです。その結果、なんと「銀行が多くあり、入手の確実な終点チワワまでこの列車で行く」と云うことでした。後で分かったのですが、車掌はチワワの住人で、銀行からの引き出しに自信があったのです。

ところで、Yさんは、ディビサデロまでの料金はマケテもらい払ったのですが、ディビサデロ~チワワ間はどうしたと思いますか?大きな声では云えないのですが、車掌がマタマタ、マケテくれたのです。私が、413P払った区間を200P

で・・・。

この車掌まだフロクがあるので。翌日、駅への用務の途中だと云って二人のホテルへまで来て、余り大きな街(注3)ではなかったが、市内を案内してくれたのです。

Yさんは列車を降りた後も幸運続きで、私の予約ホテルより安い所を探すと云っていたが、私と別れた直後に宿に来た男女2人の現地人に誘われて無料で泊まり、翌日は車掌と市内をめぐった後、前夜一緒の2人の車で、次の目的地近くまで乗せてもらったそののです。

金はあるだろうが安全とは云えず、ツメタイ感じのアメリカを回った後だけに、明るくカラフルで気の良い人々の国メキシコを感じる楽しい出来事でした。

後藤 正治



メキシコ、チワワ太平洋鉄道ディビサデロ駅近くの展望台より、大渓谷。
(雄大すぎてつかみにくい)1998.5.24

(注1)メキシコ南部には、アカプルコ、カンクン等、リゾート、史跡等が多いが、北部にはこれらと思う物が少ない。

(注2)この鉄道のほぼ中間、ディビサデロ駅すぐ近くで、アメリカ・グランドキャニオンを凌ぐと云う大渓谷が望まれ、見物のため乗客は案内される。

(注3)チワワ州の州都で、チワワ犬、皮製品で有名な街。

1P(メキシコペソ)=約16円

いんぷおめいしょん

鉄道サークル定例会のおしらせ

日時 2月18日(木)午後7時～

場所 財団事務所

テーマ

- 1.3月20(土)・21(日)のボランティアについて具体的に作業内容を詰める。
- 2.トラストレイン用の今年のパンフレットについて。

いんぷおめいしょんいんぷおめいしょんいんぷおめいしょんいんぷおめいしょんいんぷおめいしょんいんぷおめいしょんいんぷおめいしょんいんぷおめいしょんいんぷおめいしょんいんぷおめいしょんいんぷおめいしょんいんぷおめいしょんいんぷおめいしょんいんぷおめいしょんいんぷおめいしょん

トラストレインボランティアのお知らせ

日時 3月20(土)・21(日)

20日はam10:30頃～17:00pm頃まで

21日はam9:00～16:00pm頃まで

場所 家山駅構内

作業内容

- *座席の虫干しと洗浄、破損個所の補修
- *床の破損部分の補修
- *座席周り特に、お客様が接する部分、目に付く部分の整備、清掃。
- *車内吊りポスター等の取り替え
- *車内装備品の確認と整理整頓
- *スハフ43外板のワックスがけ
- *4月24日に開催予定の「親子SL教室」の準備(シミュレーション)

以上の中から、天候や参加人数に合わせ、ボランティア作業を行います。
なお、宿泊、申込み方法等は追ってはがきにてお知らせします。